

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

創造と創業の精神で会社を成長発展させ、高い技術と優れた製商品提供を通じて社会に貢献し、従業員に生きがいの場を提供する。

連結売上高
700億円

営業利益
70億円

経常利益
70億円

親会社株主帰属当期純
50億円

2 中長期の経営戦略

1. 遠心分離機の海外展開

インド現地法人化、米国市場深耕、東南アジアネットワーク構築で海外ビジネス拡大。

3. 生産能力増強

サガミ工場とバマシナリー移転新工場で生産能力増強と研究開発体制構築。

2. バイナリー発電装置拡販

未利用熱有効利用を切り口に焼却炉などの産業排熱向けバイナリー発電装置を拡販。

4. 化学工業製品事業強化

売上総利益1億円以上商品拡充、東南アジア拠点連携、新商品開発推進で収益基盤多様化。

3 対処すべき課題

① 固液遠心分離技術の強化

- ・ 特異な技術を必要とする製品開発・販売に注力
- ・ 機械商社機能向上と環境負荷低減製商品拡充

② 海外市場開拓の加速

- ・ インド化学工業市場の重点開拓
- ・ 東南アジアタイ・インドネシア・ベトナム販売ネットワーク構築
- ・ 欧州チェコ拠点でパワー半導体向け商材拡販

③ 経営指標の重視

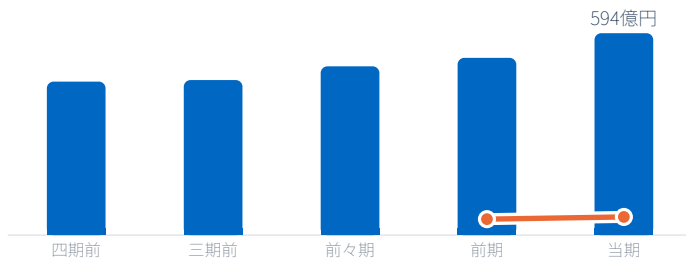
- ・ 事業収益力を示す経常利益を重視
- ・ 経営効率を示すROEを重視

面接で使えるポイント

- ・ 創造と創業精神の下、2028年10月期に連結売上高700億円達成を目指す成長戦略に携わりたい。
- ・ 固液遠心分離技術で化学工業市場をインドなど新興国で開拓するグローバルビジネスに関心。
- ・ バイナリー発電装置など環境課題解決製商品の開発販売で社会貢献できる環境を求めている。

証券コード 6309

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
594億円営業利益率
9.0%財務健康度
72点 / 100点

要するに

機械製造販売事業と化学品卸売事業の2つの主要事業を展開する上場企業

主力事業・セグメント

- 化学産業製品Sales 74.3%
- 機械製造・Sales 25.7%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率9.0%の安定した収益性
- 財務健康度72点と財務基盤が健全
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 68.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
952万円

機械内 10位/208社

平均年齢
40.2歳

機械内 173位/209社

平均勤続
13.7年

機械内 158位/209社

女性管理職
1.8%

機械内 141位/168社

男性育休
100.0%

機械内 20位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

